

2019年 諏訪神社奉納煙火（遠州新居の手筒花火）

2日間で2,000本もの花火が奉納 祭礼神事も江戸時代から形を変えず今に残る

7月26日【金】 試み（心見） 煙火会場／新居小学校

時間	行事・番組	内 容	会 場
18時00分	サイカギ 斎火の儀	奉納煙火“試み”の火をおこす。	諏訪神社
19時00分	グウジヒナフ 宮司より火縄受け渡し		諏訪神社
	マメヒ 豆煎り	サイカヒナフ 斎火と火縄がお諏訪様から煙火会場へ運ばれる。その後ろから花火町の子どもたちが揚花（打ち揚げ花火）筒を曳きながら「豆煎りそうろう、伊勢屋のドンギリ玉！」と囃し立てて続く行事。	諏訪神社→ 新居小学校
19時30分	ミドリボン 緑星（打ち揚げ花火）	煙火開始の合図となる打ち揚げ花火。	新居小学校 【見どころ】 手筒花火1本当りの火薬量は土曜日の前夜祭より多い。また、細工花火など様々な花火が奉納される。
	オオツツ 大筒（手筒花火）	ナカマチ ゲンダ ヤママチ カミダ マチ 1. 仲町 2. 源太山町 3. 上田町 タカミ マチ ナカダ マチ 4. 高見町 5. 中田町の順で出す。	
	サンヤク 三役（手筒花火）	ゲンダ ヤママチ カミダマチ ナカマチ 源太山町・上田町・仲町の同時点火。	
	ランツ 乱点け（手筒花火）	手筒花火のランツ 乱点け（次から次へと点火）。	
20時30分	ロツボンソロ 六本揃い（手筒花火）	ハナビ ロクチョウ ゲンダ ヤママチ カミシマチ タカミ マチ 花火六町／源太山町・上西町・高見町 カミダ マチ ナカダ マチ ナカマチ ・上田町・中田町・仲町の同時点火。	
20時45分	サイクハナビ 細工花火	テレビアニメのキャラクターなどを花火で浮き上がらせる花火。	
20時50分	サンウツツ 三双筒（据付三連大筒）	ゲンダ ヤママチ 源太山町の“サーコイ”という役人が披露する花火。	
21時00分	スターマイン（打ち揚げ花火）		
	ココロ 手打ち式（試み）	1回目の手打ち式。“試み”の締め。	

※この表の時間は目安です。三役は令和元年（2019年）の担当町です。

7月27日【土】 前夜祭 煙火会場／新居中学校

時間	行事・番組	内 容	会 場
13時00分	ミヤマイ お宮詣り	六町の子どもたちが太鼓台を曳いてお宮詣りに向かう。その太鼓の鳴る様子から“ドンドヤイヲ”とも呼ばれる。	花火六町→ 諏訪神社
16時00分	シオハナ 汐花	ハナビロクチョウ 花火六町内を赤鬼・青鬼が櫛の小枝で潮水をふって清めて廻る。	タカミ マチコウミンカン 高見町公民館→ 花火六町
17時30分	練込み	ハナビ ロクチョウ 花火六町がそれぞれの町から激しく練り込み、祭典会場へ向かう。	花火六町→ 諏訪神社
18時00分	サイカギ 斎火の儀	奉納煙火“前夜祭”の火をおこす。	諏訪神社
	奉納煙火	ハナビ ロクチョウ トリシメ ヤクビト 花火六町それぞれの“取締”という役人の代表者が諏訪神社社前で1本ずつ花火を奉納する。	

7月27日【土】

時間	行事・番組	内 容	会 場
18時00分	お出張り 大山口上	神様が降臨され花火見物に出張る。 “大山”と呼ばれる高い檣の上から “大山”という役人の挨拶によって 祭礼が開始される。	諏訪神社→新居中
19時15分	緑星（打ち揚げ花火） 山開き（手筒花火）	緑星があがり煙火開始。“山開き”と 呼ばれる花火が、校庭に設置された 3箇所の“山”（檣）から出される。	新居中学校 【見どころ】 新居の手筒花火の 象徴でもある猿田 彦煙火が奉納され る。
19時25分	上田町大筒（据付式）	その年の“番組順”に従って六町のうち	
19時40分	仲町大筒（据付式）	五町が綱火を合図に大筒・双筒を披露。	
19時55分	源太山町大筒（据付式）	上西町は“猿田彦煙火”と呼ばれる手筒	
20時10分	上西町猿田彦煙火（手筒乱点け）	花火の乱点け（次から次へと点火）を	
20時25分	中田町双筒（据付式）	取り仕切る。太鼓とほら貝が鳴り響く	
20時40分	高見町大筒（据付式）	なか一度に数十本の手筒花火を出す。	
21時00分	スターメイン（打ち揚げ花火） 手打ち式（前夜祭）	2回目の手打ち式。“前夜祭”の締め。	

※大筒・双筒・猿田彦煙火の間に、“山”（檣）の上で手筒や羊羹筒（小型の手筒花火）が披露されます。
※この表の時間は目安です。各町の順番は令和元年（2019年）の順番（毎年順番が変わります）です。

7月28日【日】 本祭り 諏訪神社・花火六町内

時間	行事・番組	内 容	会 場
10時00分	諏訪神社例大祭	“宮座”で六町内小学生女子による “浦安の舞”が披露される。	諏訪神社
15時00分	御神体遷しの儀 神輿渡御	神様の御魂を神輿に遷す。 神様が神輿に乗り旧新居宿（花火六 町と踊り四町）をまわる儀式。 神輿の列は、その太鼓の鳴る様子から “デンデンカッカ”とも呼ばれる。	諏訪神社→ →旧新居宿 →諏訪 神社
19時00分	六町廻り	六町それぞれの子ども太鼓台曳き廻し と、“取締”“若い衆”による “馬鹿祭り”で賑やかに六町を廻る。	花火六町内
21時00分	手打ち式（本祭り）	3回目の手打ち式。お祭りの締め。 六町内、中田町カニヤの四つ角で行わ れる最後の手打ち式。六町役人代表者 が集まり丸く輪になり行われる儀式。	中田町 カニヤ前四つ角

花火六町／旧新居宿の上西町、高見町、上田町、仲町、中田町、源太山町の六町を言う。
新居宿内には湊神社の秋の踊り祭りを行う“踊り四町”と呼ばれる泉町、船町、俵町、栄町もある。
役人（祭典委員）／花火祭りを仕切る諏訪神社氏子六町の人たちで構成。年長者から世話係・取締に分かれる。